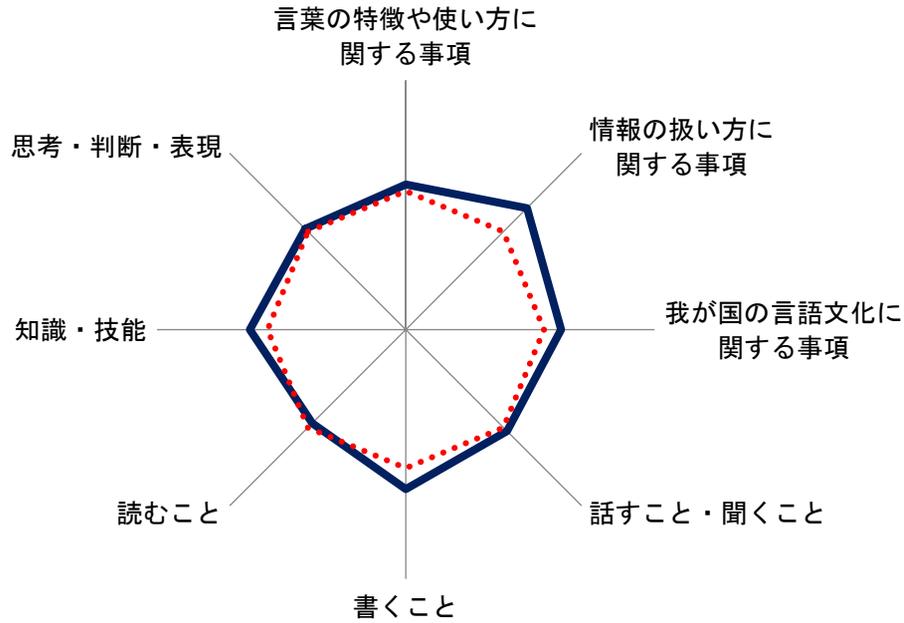


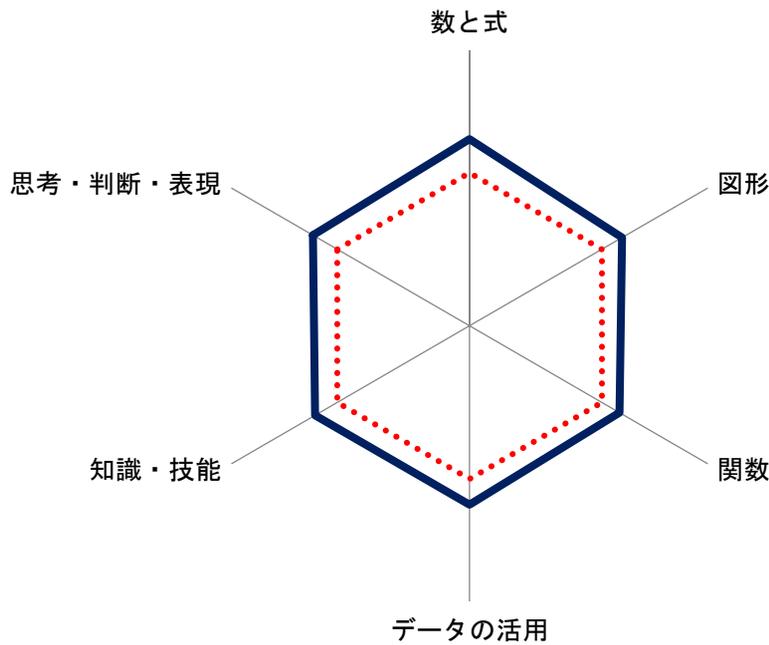
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

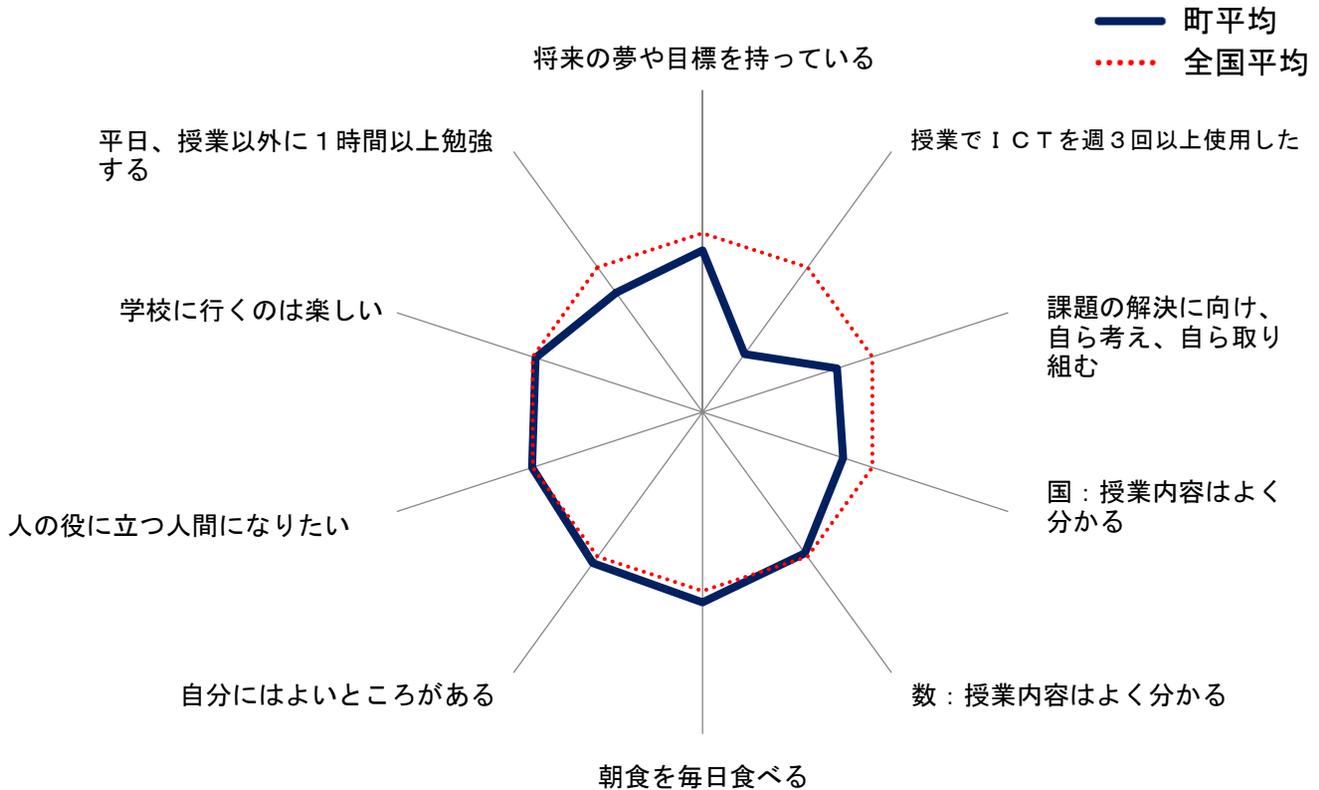
— 町平均  
..... 全国平均



【数学】



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学ともに昨年度課題のあった項目の改善が見られ、ほとんどの項目が全国平均を上回っている。特に、国語の「情報の扱い方に関する事項」、数学の「数と式」の項目は、全国平均を大きく上回っており、極めて良好な結果である。今後は、町が大切にしている学習内容の定着が困難な生徒等への学習支援を更に充実させることで、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

生徒質問調査では、前回調査で課題のあった「朝食を毎日食べる」「自分にはよいところがある」の項目は、全国平均をやや上回っており、改善傾向が見られる。一方、前回調査で全国平均を上回っていた、全ての教科の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を下回っていると同時に、「授業でICTを週3回以上使用した」の項目が、小学校と同様に全国平均を大きく下回っている。今後は、ICTの効果的な活用によって、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業へと更に改善を図るとともに、基本的な学習習慣の確立に向け、家庭学習の課題提示などを工夫し、主体的に学習に取り組む態度を高める教育活動をより一層推進することが望まれる。